

2019年度 ALCC東京学院 学校評価概要

1. 目的

学生が質の高い実践的な職業教育を教授できるよう、学校運営の改善と発展を目指すため学校評価（自己評価・学校関係者評価）を実施する。

実践的な職業教育を目的とした、自らの教育活動その他の学校運営について、社会のニーズを踏まえた目指すべき目標を設定し、その達成の適切さ等について評価する。評価結果に基づき、学校として組織的・継続的な改善を図る。

（1）自己評価

学校運営について、学校の教職員が、学校の理念・目標に照らして自らの教育活動について評価を行う。

（2）学校関係者評価

卒業生・企業・業界団体等の学校関係者等を選任し、自己評価の結果について評価を行い、改善に向け専門的な助言を行う。

2. 組織

（1）自己評価委員会

委員長：趙 鉄松 理事長兼事務長

委員：金 信敬 学校長
赤松 蘭 教務主任
福田 晃治 事務主任
水上 泰一 講師
今井 祝子 講師

（2）学校関係者評価委員会

委員：平成31年度 現在なし

委員任期を平成30年4月1日～平成31年3月31日とする。

3. 評価要領

（1）自己評価

学校運営について、各部署において作成された業務監査報告書に基づき、自己評価書を作成する。

ア. スケジュール

6月 1日～15日 各部署事前監査、報告書（自己評価書）作成

6月 16日～25日 業務監査期間

6月末 業務監査事前報告書法人本部へ提出

7月 1日～8月31日 自己評価報告書 作成

イ. 評価項目

（ア）教育理念・目標・人材育成像

①理念・目的・育成人材像は定められているか

②学校における語学教育の特色は何か

③国際社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか

④理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知がなされているか

（イ）学校運営

①目的等に沿った運営方針が策定されているか

②学則・細則・内規等は整備されているか

③業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか

④教育活動に関する情報公開が適切になされているか

⑤情報システム化等による業務の効率化が図られているか

ウ) 教育活動

- ① 入学期毎のカリキュラムは体系的に編成されているか
- ② カリキュラムや教育方法の工夫・開発・見直しが適切に行われているか
- ③ 授業評価の実施体制はあるか
- ④ 資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか
- ⑤ 成績評価の基準は明確になっているか
- ⑥ 教員資質向上のための研修が行われているか

(エ) 教育成果

- ① 進学率の向上が図られているか
- ② 資格取得率の向上が図られているか
- ③ 退学率の低減が図られているか
- ④ 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか
- ⑤ 卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか

(オ) 学生支援

- ① 進学・就職に関する支援体制は整備されているか
- ② 学生相談に関する体制は整備されているか
- ③ 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか
- ④ 学生の健康管理を担う組織体制はあるか
- ⑤ 課外活動・資格外活動に対する支援体制は整備されているか
- ⑥ 保護者と適切に連携しているか

(カ) 教育環境

- ① 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
- ② 学内外の施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか
- ③ 防災に対する体制は整備されているか

(キ) 学生の募集と受け入れ

- ① 学生募集活動は、適正に行われているか
- ② 学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか
- ③ 入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき、行われているか
- ④ 学納金は妥当なものとなっているか

(ク) 財務

- ① 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
- ② 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
- ③ 財務について会計監査が適正に行われているか
- ④ 財務情報公開の体制整備はできているか

(ケ) 法令等の遵守

- ① 法令、日本語学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
- ② 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか
- ③ 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか
- ④ 自己評価結果を公開しているか

(コ) 社会貢献・地域貢献

- ① 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか
- ② 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか
- ③ 地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか

(サ) 国際交流

- ① 留学生の受入れ・派遣について戦略を持って国際交流を行っているか
- ② 受入れ・派遣、在席管理等において適切な手続き等がとられているか
- ③ 学習支援について、適切な体制が整備されているか

(2) 学校関係者評価

自己評価書を学校関係者評価委員に配布し確認を依頼する。学校関係者評価委員会を開催し、自己評価結果について評価し、評価書を作成する。

会議の進行及び必要な事務は学校が行うが、学校関係者評価委員の中から主査を選任し、自己評価結果に対する公正な評価に努める。

ア. スケジュール

開催日未定 学校関係者評価委員会

イ. 評価項目

評価項目（評価の観点）は次による。

- ・自己評価の内容が適切かどうか
- ・自己評価の結果を踏まえた今後の改善方策が適切かどうか
- ・学校の重点項目や具体的方策が適切かどうか
- ・学校運営の改善に向けた実際の取り組みが適切かどうか

ウ. 評価公表

学校関係者評価委員会がまとめた学校関係者評価書を、学校ホームページなど適切な方法で外部に公開する。

令和1年8月31日